

なぜ今、

ESJ“えのさん流成功実現プログラム” が必要なのか

“幸せになりたい”

誰もがもっている基本的欲求。

では、あなたにとっての“幸せ”とはなんでしょう。

現代ほど“幸せ”的定義が多様化している時代はありません。

「幸せのかたちは十人十色」

成功実現=幸せと定義した場合、

あなたにとっての成功とはどんな人生をおくることなのでしょう。

今の自分の環境をしっかりとみつめ、この先、どんな自分で、

どんな方向へ向かっていきたいのか、

進みたい未来のビジョンを明確にすることにより、

あなたの毎日は劇的に変化します。もちろん、“幸せ”な方向へ。

世の中に成功哲学について書かれた本は無数にあります。

このセミナーに興味を持ってくれたあなたは、きっとこれまでにいくどか、

それらの本を手にし、読まれたことがあるのではないでしょうか。

そして、何冊か読んでいると、結局成功する方法は、

どれも同じことが書いてあると思われたのではないでしょうか。

世の中にこんなに成功哲学の本が出ていて、

みんな誰もが一度は手にとっているにもかかわらず

本当に成功する人はほんの一握り。

では、成功する人としない人の違いとはなんでしょうか。

えのさんはその“違い”に着目しました。

その違いとは“継続”し続けること。

どんなに素晴らしい論理も実践し、それを継続する。

つまり“習慣化”していかなければまったく意味を成さないのだと。

ESJは成功実現プログラムの学習と行動習慣の変革をセットにした

今までにない成功体験型プログラムです。



Profile



えのさん(榎本計介)

28歳で起業し、1990年(株)ヴァンクス設立。その後、しがーる(株)、(株)いまじんと3社合併。2000年(株)いまじん代表取締役に就任。2004年、かねてより目標としていた「50歳で引退」を機に社長を部下に譲る。現在、年商230億の玩具・書籍チェーンの経営、経営者団体での指導経験をもとに多くの企業のコンサルティングやセミナー開催、経営者のコーチングを行っている。

01 | ESJで学ぶ意義

理論だけでなく、
決めて行動していく
体験型実践セミナーだから、
参加中から変化が起こる。



150日間で
無理なく、“習慣化”的基礎を学べるしくみ

成功の鍵は“習慣化”。ESJはいろんな角度からその習慣化をサポートしていきます。



座学だけでなく、
実際に“決めて”
“行動していく”
体験型実践セミナー

全員が集まるセミナーは月一回。ただし、150日間毎日、専用システムを使用し、自分が決めた課題を行動に落としこんで実践していきます。



6人一組の
チーム制の導入。

年齢、職業、役職関係なく全員がフラットな立場のチームでセミナーをすすめていきます。これが1つの大きなポイント。大人になってから利害関係なく人と出逢えることは稀なことです。この出会いもあなたを大きく変えてくれます。また、各チームには期間中チームを徹底サポートしてくれるサポートターがつきます。



150日間の学びを
“楽しみきる”ために
用意された
ゲーム要素

継続の鍵のひとつは、“楽しむ”要素&成果の見える化。チームと個人、どちらも課題のポイント獲得によるランキング制を採用。毎日の自分のランキングがリアルタイムでわかる専用システムが“飽きない”150日間をサポートします。



一生涯役立つ
思考のスキル&
自分軸を得られる

学んだことを実践していく卒業後がセミナーの真価をあらわすと我々は考えています。今後の人生の指針書となる“卒業の約束”を一人一人が集大成として製作、各人の理念、ビジョンを盛り込んだ動画を卒業記念にお渡します。



第1回

私の夢

- 5つの夢(夢を明確化)
- 行動課題(夢に向かう目標設定)



第2回

夢に向かう

- 時間管理(夢を達成する為の時間の使い方)
- 自己承認(夢を達成できる自分であることを知る)
- 絶対積極(夢を達成する物事の捉え方)



第3回

夢に近づく

- モデリング(成功者をまねる)
- 力(自分が生まれもってきた力を活かす)
- 親切(受け取る親切。相手に切り口をぴたりと合わせる)
- 愉快(愉快とは能力。全てをプラスに変える)



第4回

夢を広げる

- ラポール(協力者を得る)
- 愛(愛を意志する。自分を愛し、人を愛するとは?)
- 平和・信念(平和を選択して生きる。今に心を入れて信じて進む。)



第5回

夢を
わかつあう

- 人生理念(人生で自分はどうありたいか)
- 人生ビジョン(人生で自分はどうなりたいか)
- 成長と貢献(これからどう生きて、どこへむかうのか)
- 勇気(本当にほしいものを手に入れる為に手放すものとは?)
- 責務(あなたが生まれもった役割とは?)



第6回

夢を叶える

- 卒業の約束(未来の自分との約束)

Curriculum

目標設定

| | |
|------|--|
| 5つの夢 | 叶えたい夢を5つにしぼり具体的にする。 |
| 行動課題 | 夢を叶える為の課題設定を行う。それぞれの夢に対してセミナー期間中に達成できるショートゴールを設定、そのために毎日できる行動を課題として設定する。 |

成功科学 成功する為のツール、行動(テクニック&実践)

| | |
|-------|---|
| 時間管理 | 今、自分がなににどれだけ時間を使っているかを検証し、生きている時間、死んでいる時間に分別、自分にとってベストな時間の使い方を学ぶ。 |
| モデリング | 世の中には自分がやりたいことで、すでに成功している人が実はたくさん。成功者に実際に会いにいき、自分との違いを考察し徹底的にまねてみる。セミナー課題という大義名分を利用してチャレンジ。 |
| ラポール | 夢を実現する為には協力者が必要。自分の夢を叶える為の人脈づくり。周囲の人が、自分の鏡。私のまわりの50人を意図的に変化させる。 |

成功哲学 成功する為の物事の捉え方、インナーアプローチ

| | |
|------|--|
| 自己承認 | 自分を満たす、とはどういうことなのか?毎日のダイアリーを通じて、自分の価値を知る。 |
| 絶対積極 | 起きた出来事は変えられないが捉え方でその出来事の意味は180度変わる。毎日のダイアリーで捉え方を身につける。 |
| 力 | あなたが生まれつきもっている才能について、チームメンバーとともに考察します。 |
| 親切 | 親切とは相手と切り口をぴたりと合わせること。 |
| 愉快 | 愉快とは能力。絶好調で生きていくコツとは? |
| 愛 | 意志の愛、本能の愛、2種類の愛について学びます。 |
| 平和 | 相手との関係性において“平和”を選択して生きるとは? |
| 勇気 | 勇気とは“手放す”こと。執着しているものを手放し、本当に欲しいものを手に入れよう |
| 責務 | あなたが生まれてきた本当の理由とは? |

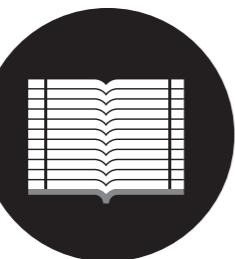
役立つ「講義」と
実践的な「課題」で
成功哲学と行動が身に着く。

講義

毎月1回のセミナー日に、えのさんから、すぐに実践できる成功のための科学、あなたを成功に導く物事の捉え方、成功の哲学を学んでいきます。講義中にテーマごとにグループワークの時間をとり、学んだ内容についてチームでシェアし、その後、質疑応答などの全体シェアを通じ、理解を深めています。



01

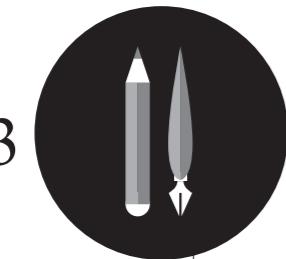


課題
Subject

ダイアリー

毎日の課題として1つ100文字のダイアリーを専用サイトに投稿します。これは、毎日の出来事、自分や他人の言動、出来事から、「気づく」人になるための練習です。気づいたことを100字にまとめる作業は、気づきへの学びを深めます。最初は四苦八苦しますが、150日後には、日々の中で学びにつながる気づきをいくつも発見できるようになります。ダイアリーにはコメントできる箇所があり、コメント欄を通じて受講生同士の繋がりができるきます。

03



レポート

毎月セミナー後にその月に学んだテーマに沿って300~500字程度のレポートを提出します。この“書き出す”アウトプットすることが重要な意味をもちます。ESJの講義は成功の“科学”と“哲学”を学びます。科学は実際に実践してみてどうだったか?自分が動くことによってどんな結果が得られるのか?何を得て、今後にどう活かすのか?を書き出して頂き、哲学は、自分の内面について深堀していくます。



実行課題

最初に設定した5つの夢の中から3つピックアップし、セミナー期間中150日間で達成できるショートゴールをたて、その達成に必要な毎日の行動を“実行課題”として3つ設定します。そのうち2つは今の仕事、1つはプライベートの夢を達成する為の課題設定をします。例えば、体重を○キロにするという人は、毎日3キロ走るという課題自分で設定し、この実行課題を毎日行います。

モデリング 成功者を“行動レベル”でまねる

受講生
レポート
Yさん



会計事務所勤務
Yさん

モデリング対象者
職場の先輩

モデリングする所
決算業務の効率的なやり方

毎日職場でつけている日報で人別、業務別の生産性がわかるので、ランキング表をだしてトップの人を選んだ。モデリングした先輩との生産性の差は、決算で頂く報酬÷かかった時間=1時間あたり5,000円以上。時間換算すると同じ仕事をやっていても年間280時間もの差があった。モデリングすれば280時間自分の時間をつくれるのかと嬉しい驚きがあった。

モデリング内容

Step 01 下準備

私は、決算業務は決算の時期がやってきてから全て準備していた。先輩は、毎月お客様との打合せが終った後に、決算で必要になる部分の資料作成、数値入力を前もって終らせていた。この下準備の段階で決算業務の半分以上が終了した状態になっている。

Step 02 止まらず、まとめて

私は決算完了まで①から⑩までステップがあったとしたら、ステップ③で不明点がでたときに解決してからステップ④に進むというようにその都度確認、解決をして進めていた。先輩は、③で不明点があつても仮の状態で次に進み、④で不明点があつてもそのまま⑤に進みと、いったんステップ⑨くらいまでいってしまう。その中であつた不明点をまとめ確認して一気に解決させてあとは⑩に進むだけにする。

Step 03 チェックは効率的に

私は、資料を作り直したときには心配になって全ての項目を再チェックしている。先輩は、作り直した資料の中の変更になった部分だけ再チェックしていて、余計なことはしない。この3つ以外にもいくつか違いがあり、中には私が効率的じゃないと思ってやっていなかったこともある。その部分は外そとかとも思ったが、実はそこにポイントがあるのかもしれない。「守・破・離」の「守」の段階なので自分の考え方、感情は排除してそのままモデリングすることにする。また先輩の効率的なやり方は、かつて在籍していた先輩から教えてもらったやり方ということだった。先輩がモデリングして身につけた内容を、私が身につけ、さらに後輩にモデリングさせてていきたいと思います。

ラポール 起こる出会いから起こす出会いへ

受講生
レポート
Kさん



一级建築士
Kさん

対象

A社長

作りたい関係

私の夢を実現するため、お客様への営業、販売促進方法について学べる関係をつくる。

何をするか

アポイントをとってA社長にお会いする。

行動して、心から良かったと思っています。A社長様から営業、販売促進、理念など貴重なお話を聞けたこと、これからもA社長の会社が主催する勉強会に参加させて頂けること、今度弊社に来てくださると約束できたことなど、ラポールの一歩を踏み出すことができました。そして何より良かったと思うのは自分がラポールという行動を起こせたことです。私は臆病で「誰にしようか」「あってくれるだろうか」「何を話せばいいんだろう」などはじめは怖かったのですが、やがてそうして悩む時間がまさに「死んだ時間」に思うようになりました。そして悩むより、行動におこすことだと本気で思えるようになりました。またお会いしたことにより、これから先、もし力を借りたい方が現れた時に同じようにラポールの行動が起こせる未来に、ワクワク感を得たことは、夢の実現に向か、最高に役立つ経験になりました。



あなたにはあなたの力がある。
自分の力を知ろう。
その力を使い切るために、
あなたは生まれてきた。



ビルメンテナンス業
Eさん



あなたが手放せないことで
守っているものは何?
勇気とは“手放すこと”
手放せたとき、
本当にほしかったものが手に入る。



企画サービス業代表 思考整理士
Fさん

私の力は 「コミュニケーション力」です。

自覚はなかったのですが、チームの仲間から「コミュニケーション能力が人より長けている」と言ってもらいました。あらためて考えると、「初めまして」の人に変な先入観を持たないし、悪い部分は誰だってあると思いつつも良い部分を探そうと自然にしています。先天的な力かはわかりませんが、いろんな経験から多くの出逢いを経て、自分の知らないかった新しい「楽しい」を沢山得ている事を経験してきました。そのおかげで人と接したいと心から思えるのだとわかりました。この力を活かして楽しいを共有できる人を増やしていく。自分だけが楽しむのではなく相手にも楽しいを共有していく、楽しい輪をどんどん広げていきた。そして仕事、プライベートでも同じ様に誰もが楽しめる環境を提供し、自分も含め、接する人達の人生や生活がそれまでよりも少しでも幸せを実感できるようにしていく。今回レポートを書き、それが自分の力の使命なのかなと感じました。

150日間の学びはこのレポートを書くためにある、といっても過言ではありません。自分のルーツを探り、自分の生き方の癖を知り、自分が本当に求めるもの、欲しいものが何かを深掘し、これからの進む方向、求める生き方を見つけるために書く、自分との約束。
「私の夢を聞いてください」
約100人近くの人達の前で自分の夢を語るという経験はなかなかできるものではありません。このレポートを書き上げたとき、これまででいちばん晴れやかな顔をしているあなたがいます。

Report

卒業の約束



物流サービス業管理職
Yさん



ビル管理サービス業
Hさん



小売業
Kさん

小さい頃からどこにいっても「○○の弟」と言われ続けてきた。兄達と比べられることが嫌で、違う道を選んできた。いつか兄を超えてやる。ずっとそう思って生きてきた。自立したいと思っていたが、なにをやってもうまくいかなかつた。

兄の会社に入ったのは、そんな自分に手を差し伸べてくれた兄の優しさ。兄弟は遠回りした時間を取り戻すかのように敢えて厳しく教えてくれた。そして勉強が好きな私に学ぶ環境を与えてくれた。幸せとは成長と貢献。何を信じればいいのかわからなかつた私に1つの指針ができた。自分にしか興味がなかつた私が部下の育成をはじめた。私が今までに受けた愛情を、社員に注ぐことでこれから恩返ししていきます。

私の夢を聞いてください。

三河地区を任せられた私は、部下とともに新しい現場を立ち上げた。「働く理由のある人に働ける場所を提供する」この方針でがむしゃらに進み、300名の人に働ける場所を提供できている。以前「○○社」といえば我ら3兄弟だった。今では部下が主役になっている。部下の目は輝き、真っすぐに顧客の要望に向いている。兄弟の生きがいで始めた会社。今では社員の生きがいになっている。

「兄さん、本当にありがとう」

7歳の時、父は忘年会に出かけたまま2度と帰ってこなかった。事故だった。泣き崩れる母の背中を見て、心に決めた。

「母さんを助けるのは俺ら兄弟しかいない。家族4人で助け合って生きていこう」

優しく利口な兄はいつも母から頼られていた。羨ましくて、ただ自分を見てほしくて、兄にはない「反発」という形でしか自分を見せる事ができなかつた。

「お前なんて家を出て行け」

「言われんぐてもでていってやるよ!」

できもしないくせに強がり、都合が悪くなれば逃げ出した。裏切りに裏切りを重ねても、仲直りする時の母の言葉はいつも優しかつた。

「あんたは素直になればいい子なんだよ。」

母さん、ゴメン。

沢山の迷惑をかけ、沢山の人に支えてもらった。これからは「素直な自分」になって、何倍もの恩返しをするね。私の夢を聞いてください。

2025年、売上は間もなく30億。その内10億を私の事業所がたたきだす。飾らない挑戦を続け、やっと真の自信を手に入れる。私は自己とも認めれる社長の片腕になった。

「喜びの花」「虹の花」「自分の花」。

経営理念の3つの花の、命を生かす「水」になる。そんな私の成長に、母の「笑顔の花」が咲いている。

「自分のことは自分でできるようになりなさい」母から言われ続けたその言葉どおり生きてきた。本当は甘えたい。でも甘えられない。

「しっかりしているね」と言われることが、自分への最上級の褒め言葉だった。

就職してからも仕事を自分で抱え込み、キャバオーバー。誰かが手を貸そうとしても断り、自分で何とかしようとしてきた。ある時上司から言われた。

「あなたは自分に厳しく、周りにはもっと厳しい」ショックだった。変わったい、と思った。いつも笑顔で誰からも頼りにされる人が羨ましかつた。私は少しづつ、笑顔で周りの話を聞くようになった。5年勤務したお店を離れる最終日、スタッフから手紙をもらった。

「僕にとってKさんは、理想の社会人像でした。」今ならわかる。母は、歳をとってから生まれた私が、親がいなくなつても生きてゆけるように、厳しく育ててくれたのだ。

私の夢を聞いてください。できないときはできないといい、周りと協力できるようになった私。絶対に達成しよう!

みんなで目指したコミック売上げ2000万を遂に達成。みんなで笑顔で喜びをわかちあう。明日は人生のパートナーを両親に紹介する日。最高の笑顔で、両親へ想いを伝えよう。

01

俺たちは仲間だ！

6人一組のチーム制

職業も年齢も立場もそれぞれ違う6人チームが編成され、チームで学んでいきます。社会人になってから、利害関係のない仲間を作るのはESJならではの特色。



02

チームをフォロー

困った時の指南役センター

各チームには担当センターがつき課題設定・実行をフォロー。センターから認定を受けた熱意あるセンター陣が、150日間徹底サポートしていきます。



03

150日間を楽しみきる

ゲーム制の導入

毎日のダイアリーや実行記録、セミナーでのシェアやレポート。ESJでの活動は全てポイント化され、チーム・個人のランキングを競います。仲間と楽しみながら勝ちにこだわっているうちに成果があがる仕組みです。



04

習慣化できる仕組み

専用Webページ

毎日の課題やランキングのリアルタイム確認などをスマートでできる専用アプリを使用。



05

やっぱり勝ちたい！

表彰&罰ゲーム

毎月ランキングが発表され、成績優秀者と優秀チームはえのさんから表彰があります。個人ランキング上位者にはプレゼント、1位チームには豪華弁当を配布&最下位チームは日の丸弁当!チームランキングでセミナー日のお弁当が変わる仕組みです。



ESJになくてはならない存在のセンター。

卒業生や、経営者など学びを大切にしているメンバーが、150日間のセミナー期間中、課題設定、フィードバック、セミナーのすすめ方などについてきめ細やかにサポートしていきます。

ベテランセンター陣を一部ご紹介します。(敬称略)



瀬崎 博仁

サンケイ樹脂株式会社
代表取締役

Supporter 01



久松 貴裕

真永工業株式会社
代表取締役

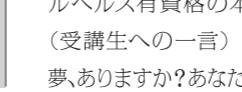
Supporter 03



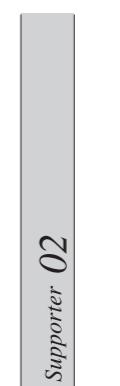
杉浦 譲

名古屋ビジネスセンター
合同会社
社長／行政書士

Supporter 05



優しい口調ながら本質を鋭く突きます。メンタルヘルス有資格の本格派。
(受講生への一言)
夢、ありますか？あなたの夢先案内人、請けおひます！



青山 高久

株式会社青山商店
代表取締役

Supporter 02



小鹿 晃義

株式会社サクラ印刷
専務取締役

Supporter 04



河野 一平

株式会社ドライバンク
代表取締役

Supporter 06

天性の明るさと求心力。実は緻密な計算力も垣間見せる次世代リーダー。
(受講生への一言)
変化を楽しみ、突き抜けよう！

たった150日。されど150日。
人生を変えるきっかけをつかむESJ



カーライフサービス業
Pさん



飲食サービス業管理職
Yさん

第1回感想レポート

ついにESJがスタート。自分にとっては人生初となるセミナーで、不安と期待が入り交じり、普段感じしたことのない種類の緊張感をもって会場に到着しました。会場に着くと、参加者のモチベーションの高さを肌で感じ、自分の緊張感はより高まりました。しかしその緊張感はチーム決めし、お互いの夢をシェアし、講義が進むうちに徐々にどれ、代わりに“自分にもできるんじゃないかな?”という期待感、高揚感に変わっていきました。今まで決意しても続かなかった自分、結果をだすまでやりきれなかった自分。150日間全力で成長します…ではなく、セミナー終了後にもしっかりと夢を実現させる努力を続けられる自分を創り上げていきます！

実行成果レポート

ESJで学んだことの中で、いちばん成果の出た事柄は時間管理です。講義初日から毎日、1日も欠かさずTimenoteを使用して行動記録をつけ続けました。自分の仕事の中で死んでいる時間は「移動時間」だと気づきました。納車、引取りなどに工夫をし、その移動時間を減らすことに成功しました。具体的には週22時間ほどあった移動時間を約20%減らすことができ、その時間を仕事、特に直接販売に繋がる営業の時間にあてることができるようになりました。また、具体的な時間を確保できたことでどうしたら減らせるのかを常に考え、考えを行動に移し、またその結果を見て再度検討するという、PDCAの流れを自分自身に習慣化できることも大きな成果の一つです。これからも続けるだけでなく、更に上を目指していきたいと思います。

第1回感想レポート

自分の中で夢が定まらず、将来がずっとモヤモヤしていました。明確にできないまま、ここ何年か悩んでいました。今日であった受講生の方々にも自分と似たように夢があり、でもそこに向かっていくという意識が強く、本当に刺激を受けました。自分一人だけでは甘えてしまい、なかなか想い通りにならなかつた私が、このESJを通して脱皮できる気がてきて、とてもワクワクした気持ちになれました。日々の行動が夢に繋がるシナリオを考えていましたが、なかなか行動に移せなかったので、この機会を頂けたことに心から感謝しています。絶対、仲間を裏切りたくない！絶対、夢に向かって努力する！

実行成果レポート

自分の中ではラポールがいちばんの大きな成果になりました。初めて意思を持って行動を起こしました。ラポール相手に会うため、鉢鹿まで足を運び、自分の本音を話しました。そこからいろいろなアドバイスや自分の進むべき道を示して頂き、教わってきた事を、自分自身が社長になるための仕事のやり方に使える事ができました。なかでも、成長と貢献を意識した仕事スタイルに変更できた事は大きいです。「卒業の約束」では周りからのアドバイスなどで自分でもわかつていなかった自分自身を知ることができ、「愛」で自分が変わったと実感でき、愛と感謝の行動指針ができました。「手放す勇気」では認められるための努力、勝つ事を捨てる事ができ、信頼と心の余裕を得る事ができました。夢設定でも、課題に設定した英語で最初に比べて断然理解できるようになり、更に商品開発ではヒット商品を開発する事ができました。

Q
01

私には夢がありません。
でもこのままじゃいけないような
焦燥感があります。
そんな人でも参加して、
夢が持てるようになるんでしょうか。

Q
02

セミナー自体は一ヶ月に一回ですよね。
カリキュラムをみました
その日程でみんなに
学べるのでしょうか。

A

夢がないのではなく、見れなくなっているのでは？どこかで自分には無理だと諦めているのだと感じます。ESJでは、自分のカップを満たす、自分自身の価値を認めるワークがあります。講義で聞くだけではなく、毎日実践していきますので、自然に自分の価値を認められる自分になります。

Q
03

私はPC関係がとても苦手なんですが、
システムをちゃんと
使用できるか不安です。

A

ご安心下さい。わからないことがあれば、サポートー、また運営のほうにお気軽に尋ね下さい。使いこなせるようになるまでサポートいたします。これまで、PCにほとんど触ったことのない方でも、すぐに使いこなせるようになっています。

Q
04

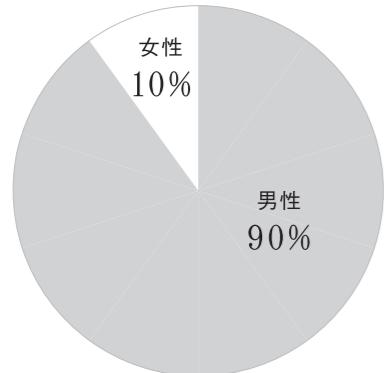
セミナー日程の中で
どうしても参加できない日があります。
その場合、
どんなフォローがあるのでしょうか。

A

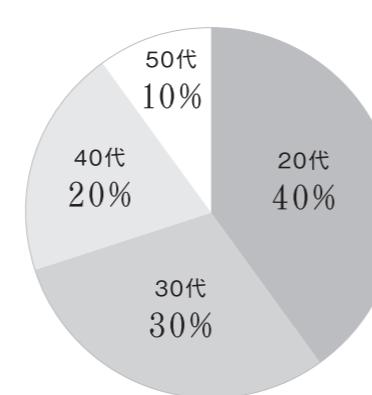
原則として、6回のセミナー日は全出席して頂くことが望ましいのですが、どうしても参加できない日程がある場合、サポートーやチームメイトからのフォロー、また、講義についてはビデオ等でみていただけるものをご用意しております。また、メールや電話でのご質問も随時受け付けております。

こんな方が、
ESJを受講しています。

Data 01
男女比



Data 02
年代



Data 03
業種



Data 04
役職



随時、説明会を実施中

セミナー概要・説明会の日程は随時WEBサイトにて更新しております。
日程をご確認のうえ、WEBサイト、あるいはお電話でお申込みください。

<http://esj-program.com/>

ESJプログラム

検索

説明会開催予定がない場合でも、セミナー概要のご説明をさせて頂きますので
お気軽にお問合せください。

お問合せはこちら



WEB

弊社ホームページより
<http://www.foster.in/>
「えのさん」で検索



FAX

申込用紙をFAX
052-783-8140



TEL

052-781-6909

受講や内容についてのご質問等はなんでもご相談ください。